

【学校教育目標】 **自ら学び 心豊かで 健康な生徒の育成**

英 知 友 愛 健 康

学校経営の基本方針

- (1) 生徒一人一人を大切にする教育の推進 「まるごとめんこがる」
- (2) 生徒一人一人に生きる力を育む教育の推進 「夢・向上心・挑戦」
- (3) 家庭や地域から信頼され、愛される学校づくり 「岩中愛」
- (4) 教職員が幸せに働ける職場づくり 「ウエル・ビーイング」
- (5) 教職員の指導力向上と協働体制の構築 「チーム岩中」

今年度の重点努力事項

- 学びに向かう人づくりの推進 (分かる授業の実践、自ら学びに向かう力の育成)
- 志教育の推進 (安心できる集団づくりの実践、自ら考えて行動する力の育成)
- 命を守る教育の推進 (自他の命を大切にする教育の実践、自らを創る力の育成)
- ウエル・ビーイングの推進 (幸せを実感できる教育の実践、自らを彩る心の育成)

めざす生徒像(自律)

- 夢をもち、自ら学びに向かう生徒 (英知)
- しなやかな心をもち、自ら考えて行動する生徒 (友愛)
- 向上心をもち、自ら心身を鍛える生徒 (健康)

めざす教師像(信頼)

- 「岩中愛」をもち、生徒一人一人を大切にせる教師
- 絶えず研修に励み、資質・能力の向上に努める教師
- 教育実践の充実に努め、生徒・保護者に信頼される教師

めざす学校像(安心・安全)

- 学習規律を共有し、確かな学びのある学校
- 認め・励まし・高め合い、友情を深める学校
- 進んで心身を鍛え、明るさと活力のある学校

具体的な取組と評価指標

学びに向かう人づくりの推進〈英知〉	志教育の推進〈友愛〉	命を守る教育の推進〈健康〉	ウエル・ビーイングの推進
1 分かる授業づくり ・生徒が中心になる授業「個別最適な学び・協働的な学び」の実現 ・全教員による「一人一回の研究授業」の実践・教職員研修の充実 ・ICTの効果的に活用した授業づくりの推進・教職員の技能の向上 2 個に応じた支援の充実 ・通級、少人数、N-Room の活用 3 家庭学習の工夫 ・小中連携による学習スタイルの共有 ・チャレンジノートの活用 ・チャレンジミッションの充実 ・ベアレンタルコントロールのすすめ 4 朝・帰り・放課後の活用 ・朝・帰り NIE、99点の壁、朝読書 ・放課後 学習会、まなび支援教室の実施	1 安心できる学級づくり ・「学級の日」、プログラム委員会の充実 ・各種アンケート、i-check の実施・活用 2 生徒主体の体験的な活動 ・JRC を中心とした SDGsに関する活動 ・地域清掃活動の定期的な実施 ・当別町との交流活動 ・生徒が主体の幼保小中高の連携 ・生徒会が主体となる「たてわり」交流 3 地域との連携 ・「ふるさと岩出山を知る」活動の充実 ・「岩出山サポーター」の活用 ・「政宗公まつり」や「ことばのギフトカード」等、地域活動への積極的な参加 4 道徳教育の充実 ・全教育活動で取り組む道徳教育の充実 ・ローテーション道徳の実施	1 安心・安全な学校づくり ・実効性のある避難訓練の実施 ・交通安全教室、防犯教室の実施 ・防災教育の推進と危機管理意識 2 命を大切にする教育 ・1年被災地学習、2年救急救命講習 ・3年ハザードマップ作成の実施 ・生徒による安全点検の実施 3 体力診断結果を生かした体力向上・体力づくり ・体力向上プロジェクトの実施 ・健康や体に関する講話等の実施 4 安心できる居場所づくり ・「チーム担任制」の充実 ・別室登校教室「N-Room」の充実 ・SC 等による支援体制の充実 ・生徒会による「生徒集会」の実施	1 幸せに働ける職場づくり ・「チーム岩中」としての協働体制 ・「組織」で動く支援体制 ・学級担任会、主任者会の実施 2 幸せに学べる絆づくり ・志教育でつながる地域への「ふるさと愛」と「心」の教育 ・生徒主体の「たてわり」交流で育まれる「岩中愛」の構築 3 業務改善 ・定時退勤日の推奨(月曜日) ・お便り等の電子化、メール機能の活用 ・電話対応時間の設定 ・登下校、退勤目標時間の設定 4 福利厚生充実 ・体力向上推進時間の設定
☆「授業にまじめに取り組んでいる、授業が分かる」(生)80%以上 ☆「学校は分かる授業づくりに努めている」(保)80%以上 ☆「家庭学習の提出」(教)80%以上	☆「学校生活に満足している」(生)80%以上 ☆「意欲的に学校に通っている」(保)80%以上 ☆「よりよい人間関係づくりが形成されている」(教)80%以上	☆「安心して学校生活を満ちている」(生)80%以上 ☆「学校は生活習慣の指導や体力向上に努めている」(保)80%以上 ☆「安心・安全に生活できている」(教)80%以上	☆「意欲的に取り組んでいる」(生)80%以上 ☆「明るく元気に生活している」(保)80%以上 ☆「幸せに働ける職場づくりが実現されている」(教)80%以上